

2010年度第2回資源・リサイクル小委員会議事録

1. 日 時 2010年10月26日(水) 10:00~11:10
2. 場 所 80年館7階会議室(丸)
3. 出席者 杉原, 碓井, 金子, 宮本, 北尾, 細沢, 小松
【環境センター事務局】鈴木

4. 報告事項

(1) 分別体験

環境センターより報告。ゴミ分別体験第2回を10月1日(金)に20名の参加で実施した。今回初めて学生の参加を求め約10名の学生が参加した。参加学生は、環境センター学生サポーター、サークル支援機構、学祭実行委員会であった。今年度中に第3回を実施することとしたい。次回はこれまで参加していないエコマネージャー、新入職員の参加を要請することとしたい。

(2) 新コピー機への対応

碓井委員より報告。施設部の協力を得て、新コピー機の利用マニュアルを配布した。ただ、両面コピー等に関してトラブルが多いとの意見が多い。

(3) その他

学生センター小松委員より、今年度の大学祭でのごみ問題への取り組みを紹介した。またこれに関連し、①大学祭時の外濠公園でのゴミ放置と対策、②食堂からの食器類の持ち出しと放置の状況。生協の取り組みやボランティアセンターでの議論の紹介、③市ヶ谷、多摩での喫煙場所の見直し状況の報告等があった。

5. 議題

(1) 一般廃棄物・OA用紙使用量について

事業室委員が出張のため座長より資料に基づき報告。①一般廃棄物に関しては、目標値に対する指定月実績が、市ヶ谷で46%、多摩で79%となっている。改善の主たる要因は、分別推進によるミックスペーパーの回収にある、②OA用紙に関しては、授業関連部署での使用が増えているが、全体としては市ヶ谷98%、多摩94%の実績で目標は達成している。以上の報告に関連して、①ミックスペーパーの回収は効果が大きくさらに徹底していく、②授業関連部署でのOA用紙の使用が増えていることは、授業改善活動とも関連し一概に問題視はできないため今後の推移を見守る等を確認した。

(2) 環境展について

環境センターより資料に基づき現在の準備状況について説明があり、当日の参加者動員等で協力することを確認した。

以上